

終戦70年全国戦没学徒追悼式典



▲戦後70年の節目に、若人の広場公園で開催された全国戦没学徒追悼式典

若人の広場公園で10月21日、終戦70年全国戦没学徒追悼式典が行われ、井戸敏三兵庫県知事や遺族ら約630人が参列して、恒久平和への誓いを新たにしました。式典は、県や南あわじ市などの実行委員会が主催して戦後70年の節目に昭和18年10月21日に東京の明治神宮外苑競技場で行われた「出陣学徒壮行会」のあった日に合わせて開催。建築家の故丹下健三氏が設計した施設の記念塔と学徒を悼む「永遠の灯」を前に、参列者は黙祷の後、白菊を供えて平和への祈りをささげました。

技能功労者表彰



▲技能功労者に贈られた表彰盾

永年優れた技能で、地域社会の発展に貢献した人の功績を讃える「南あわじ市技能功労者表彰式」が11月23日の勤労感謝の日に市役所多目的

ホールで行われ、次の14人に中田勝久市長から表彰盾とともに、お祝いの言葉が贈られました。

- また同日、市商工会が主催する南あわじ市優良従業員表彰式典も催され、40人が表彰されました。
- ◆南あわじ市技能功労者は次の人たちです。(順不同敬称略)
- 居内 幸廣 (松帆、造園師)
- 納 正一 (広田、大工)

ふるさと南あわじ 応援寄附金

ご寄附ありがとうございます。

ふるさと南あわじ応援寄附金 (11月18日現在)

寄附状況の公表	件数	金額
南あわじ市内	450件	63,135,749円
市外(島内)	71件	12,703,000円
市外(島外)	2,152件	117,322,073円
合計	2,673件	193,160,822円

詳細は市のホームページに掲載しています

総合防災訓練を実施!

11月1日、南海トラフ巨大地震を想定した総合防災訓練を実施しました。

午前8時からマグニチュード9の巨大地震が発生し大津波警報が発令されたとの想定で、各自治会公営会堂や集会所等で約9千人が参加して避難訓練を含む各自防災組織での訓練が行われました。また、午前10時30分から三原健康広場のメイン会場で自衛隊、警察、医師会、消防団など関係機関約30団体が協力して総合的な訓練を実施しました。現地対策本部の設置や倒壊した家屋から負傷者を救出搬送して救護する訓練、炊き出し訓練などが行われたほか、一般参加者は起震車や煙体験のコーナーを通して、災害時の様子を体験しました。

いざという時のための知識を学ぶ講習会も開かれ、救護の方法やAEDの使用方法など、参加者は熱心に耳を傾け指導を受けていました。



▲メイン会場となった三原健康広場での訓練

吉備国際大学からのお知らせ

◆クリスマス会のお知らせ
吉備国際大学学生会の主催により、クリスマス会を下記の日程で開催いたします。駐車場も多数ございます。たくさんのお菓子やプレゼントを用意して、皆様のご参加をお待ちしております。

※高校生以下の方は必ず保護者同伴でご参加ください

▽内容 ビンゴゲーム、お菓子まき、学生によるステージイベントほか

▽日時 12月11日(金) 午後5時30分

▽場所 同大学南あわじ志知キャンパス



▲昨年クリスマス会の様子

同大学事務局 42・4700

◆「ナルトオレンジ」の情報提供についてのお知らせ



▲ナルトオレンジを収穫する学生

吉備国際大学地域創成農学部では、今年度より「淡路特産「ナルトオレンジ」の六次産業化に向けた総合研究」プロジェクトを立ち上げています。

取組の一環として、現在、ナルトオレンジの生産・栽培状況、過去の経緯など、六次産業化に必要な基礎情報を収集しています。ナルトオレンジの生産・加工・流通に関わっておられる方(かつて関わっておられた方)、ぜひ情報をお寄せいただけますようお願いいたします。

同大学地域連携センター 42・4708 E-mail: morino@kiui.ac.jp

ふれあい市長室 更なる飛躍に向けて

去る11月15日(日)、文化体育館において、南あわじ市市制10周年記念式典を挙行させていただきました。

前日までの雨で当日の天候を心配しておりましたが、幸い天候も回復し、多くの方々をお迎えして開催することができました。式辞の中でも述べさせていただきましたが、この10周年記念式典を開催することの意義を考え、たとき、平成17年1月11日、旧三原郡4町が合併し、南あわじ市が誕生して以来、いろいろな方面でお世話になり、また、

南あわじ市長 中田勝久

ご尽力いただいた多くの方々への感謝の意を表する場として、そして、もう一つは、次の10年、その先に向けて更なる飛躍を皆様方の前でお誓いをする場という二つの意義があると思っております。

「光陰矢のごとし」と申しますが、まさに、あつという間に駆け抜けた10年であったように思います。しかしながら、10年一昔とも申します。新庁舎の完成、合併時は荒廃しておりました若人の広場公園の整備が完了、行政組織の仕組みも含めて様々な面で進化、前進してまいりました。その間、市議会議員の先生方、国や県、地元選出国會議員、県會議員の皆様方の力強い後押しとご指導を賜りました。しかし、何よりも市民の皆様方のご理解とご協力をいただいたことにより、今日を迎えることができたと思っております。

現在、全国的に地方(地域)創生が言われているなか、本市においても地方版「まち・ひと・



▲式典会場に並ぶ姉妹都市・友好市町のPRブース

しごと創生総合戦略」の策定に取り組んでおります。総合戦略では、急速な少子高齢化・人口減少に歯止めをかけるとともに、地域の特徴を活かした自律的で持続的な社会の創生をめざすこととしています。とりわけ本市は、食・自然・歴史文化など素晴らしい「ふるさと資源」を有しています。そうした地域の魅力等を活かした地域振興策による活気あふれるまちづくりをはじめ、少子高齢化対策や防災・減災対策などによる市民の皆様が安心して笑顔で暮らせるまちづくりなど、地域創生の取組みを推進してまいります。

どうぞ、これからもご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。